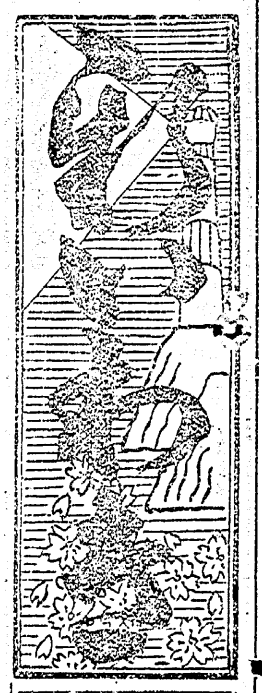
（昭和五年三月廿一日第三種郵便物認可）　【日刊】　昭和九年十月三十日　新いわき　【火曜日】第一千三百十六號　（一）

十月二十九日夕刊



秋晴に賑はつた 高麗橋の竣功式

地元の協賛で撒餅其他の余興 初渡には猪狩家の三夫婦

平町字舊城跡が縣道小野新町街道の堀割開鑿で六間門と八幡小路を分離された陸橋高麗橋の架工々事は工費一萬二千圓を以て同町堀江工業の請負の下に見事な出來栄えで昨二十八日午前十時竣功式を擧げた式の參列者は渡り初めに選ばれた町内四丁目ツルヤ洋品店猪狩家の三夫婦外縣町議官公衙學校長その他約二百名近頃にない秋晴れに數千の觀衆堵を築く中に一同の席定まるや酒井助役開辭を述べて祭儀に移り修祓から昇神に至る嚴かな儀を終つて酒井助役の工事報告並に青沼町長の式辭に次ぎ本縣土木課長、野崎縣議井上町會議長、町内區長總代齋藤寅吉、協賛會長鍋田三重氏等の祝辭の後工事請負者江口忠一氏の表彰ありて同氏の謝辭を終り神官の先導で渡橋初めの式を終了し正午同町佑賢學舍講堂に於て祝宴を催し散會したが協賛會では黄白の撒餅その他掛舞台の余興及び仕掛花火の催しなどあり新橋の渡りは夜まで賑はつた

變電所竣功の 披露宴

二十七日谷口樓で

東部電氣では豫ねて工事中であつた石城郡飯野村谷川瀬の變電所が竣功したので去る二十七日午後五時平町谷口樓上に地方有志八十余名を招ぎ披露の宴を催し橋本社長の挨拶に對する來賓總代青沼町長の謝辭あり宴に移つて歡談を盡し同八時頃散會した

突如夜の靜寂を破る平署の捕物

アリの這出る隙もなき完璧 横山署長見事な指揮振り

今二十九日午前〇時突如縣下各警察署の非常ベルがけたゝましく鳴り響いた各宿直員の耳に警察部からの特別執行の指令が矢次ぎ早に傳達された續いて各巡査駐在所の電話線も時ならぬ混線を來し良民の夢安らけき頃本平署管下に於ても横山署長指揮の捕物陣は蟻の這出る隙もなき完璧を見せ午前三時までに窃盗二件、賭賭九件、横領一件、詐欺四件の獲物を挙へ凱歌を奏して引上げた

全種目壓倒的大捷

磐炭二年連捷成る 高商僅かに二勝せるのみ

引續く惡天候に當日を危ぶまれた第三回磐炭、福島高商の對抗競技戦は願つてもなき絶好のコンデーションに惠まれ選手の力闘大いに奮ひ、百米圓板投、走巾跳、の三種目に新記録を產み午後五時熱戦の幕を閉ぢたが此の日は全種目に亘つて磐炭の壓倒的大捷に始終し槍投、棒高跳の二種目を僅かに許したのみで全んど獨舞臺で樂々三年制覇の業を成したゞけに歡衆には興味が半減された模様であつた、成績左の如し

▲百米　十一秒二　宇野（磐）
▲二百米　廿四秒四　字野（磐）
▲四百米　五十三秒六（寒河江（磐））
▲八百米　二分十四秒六（同）
▲千五百米　四分四十五秒　小枝橋（磐）
▲八百繼走　一分四十秒三（磐）
▲砲丸投　十二米九三　川又（磐）
▲走高跳　一米七〇　川又（磐）
▲圓板投　三二米二六　川又（磐）
▲三段跳　十三米十五　金成（磐）
▲槍投　四六米十六　白土（高商）
▲棒高跳　三米一〇　磯野（高商）

四時橋着工

既報去る九月中山組の手に落札になつた川部村大字小川三株勿來停車場線地内の四時橋は此の程全く設計材料完備したので明三十日午前十時から現場に於て起工式を擧行することになつた、式と同時に着工の筈である既記の如く同橋は現品のコンクリート三千六十九袋の縣補助がある筈で式は本郡は勿論本縣に於ても最初のゲルバー式鐵筋コンクリート、工費は一萬一千圓

白晝大通りに四十五圓轉がる

平町舊城跡米吉長女安達シグ（二六）さんは今二十九日午前十時頃町役場前道路で裸の四十五圓現金を拾得平署に届けた直ちに紛失人一丁目平野屋香油店の小僧さんと判明したのでシグさんは謝禮を受けることになつた

常識講座

プラーヴオと云ふのは賞讃の掛聲のことだ、いよ、うまいぞ、でかしたりなどゝ云ふのが其れだ、芝居を觀て或は浪花節や義太夫を聽いて客席から投げつける彼れもプラーヴオ

報國海軍機 福島號

昨日の答禮飛行

縣民の赤誠で献納された海軍機報國福島號は昨二十八日午前十時矢吹ケ原に於て命名式を行はれた後縣下各地に答禮飛行をなし僚機三機と共に平町の上空に現はれたのは當日の午後二時半頃低空の旋回を町民の歡呼に迎へられて間もなく南進小名濱方面に姿を消したが濱通りの着陸地原町では擧町熱誠をこめて同機の一行を歡迎した

十七名の重輕傷者を出し 運轉手責任感から 哀れや覺悟の自殺

成田參拜バス事件後報

石城郡湯本町大字湯本字天王崎四四片寄朝男名儀の湯本自動車商會大バス十二人乘自動車が二十八名を乘せ成田山參詣の途次千葉縣印幡郡反野村地内に差かゝるや運轉の誤りから丈餘の崖下に轉落し乘客十七名に重輕傷を負はした事件は各紙昨報の通りであるが今朝に至り運轉手本郡植田町生れの大平某君は自己の過失を深く悔ひ責任感から茨城縣新治郡土浦町に於て覺悟の自殺をなした旨平署に電話があつた

八田さんの奇篤 敬老魚ツリ大會

最高令は室直與（八八）さん

平町名所の一つ丹後澤の池の主八田與一さんは今二十九日平町在住八十歳以上の老人を同池畔に招待酒辨當を自腹を切つて御馳走し無代で鯉釣大會をさせたが本日集つた内の最高令者は室直與（八八）さんであつた

傳貧馬檢診

磐城產馬組合では來る六日より二十三日迄今井技手を各村に出張させ傳貧馬檢査を行ふ

放浪の旅人 異郷に行倒れ

昨二十八日午後四時頃平町鎌田草野染物店附近に病蹶に患され哀れにも行き倒れた老人あるを附近民が哀れに想ひ懇ろにいたはり彼の身の上話を聽くと右は青森縣中津輕郡高杉村字高杉二十八番地廣田熊吉（五七）で二十年前ロマンチックな人生觀から實母を妻の實家に託し轉々放浪の旅を續ける内惡性の病疾に患され右の始末に及んだものであると

平町の字仲間町は町内に於ける鐵道員町で夫の出勤後所在のない有閑婦共が三三、五五の茶呑み話に日を暮らし井戸端會議に花を咲せた揚句には必ず一つ二つの悶着を起して女共のおシャベリが種を蒔く紛爭の名物地だ▲つい此頃も珍事件として他所の笑を買つてゐるものに同町青物商横山きく（四四）が町内青天目しづいから借りたセルの反物一反を横領したとかしないとか告訴騒ぎを起してゐる問題の筋は斯うなんです▲青天目は區内の組長もしてゐる男で大きく云へば指導的立場とでも云ふのでせう横山とは可也に深い懇意であつた其の緣故から現金の時借りに行つたものだ其れに對して持合せがない是で間に合ふならと出したのが問題の綿セル一反であります▲質場の横山は好意を受けて抱へて行つたのが某質屋豫ねて入質の節着に換えて所用に立てた迄は何の事もなかつたのだが其の後に於て青天目に商ひの貸があると云つたのが事の起りおシャベリ共の次から次に傳へ聞えて腹を立てたのが青天目一家▲そんな事を云ふなら拂つて終えと一圓なにがしかの勘定をきめて一方に別な感情を沸らして力んだのが青天目側だ彼のセルの反物を返せ返さなければ承知せぬとなつたのが爭ひの始まりなんです▲そこで財政不如意の横山が幾日かを經たる金策の末質屋にかけ付て入質の中から引ぬいたセルの反物が三十何錢なんです返すから受取つて呉れと持參したのだが怒る青天目は其れを退けて▲いま警察騒ぎとなつてゐるのであります昔から云ふ井戸端會議、女のべチャクチャ小人共の閑居殊に所在のない有閑婦共のおシャベリは甚だ結構でござゐません平署長様この方を取締つて下さい平町長様適當な戸内工業を授けて下さい

（立聞き生）

其漁法（金）

石田磐中教諭

…川魚の習性と…

然る時は細い糸で大きな魚類を釣り上げる事が出來るのであります、若し『あぎ』の無い釣針であれば合せても釣糸をゆるめず釣り上げて仕舞ひます、此の場合は『たも』が必ず必要なのであります、鮎の樣な運動の活潑なのは重錘の爲め自分で合せる樣に致します、其の外浮魚の餌釣の多くは皆重錘の爲め自分で合せる樣に適宜重錘の目方を加減するのであります、

二、釣場所の選定に就て

釣場所は山の中とか交通不便なところ或は人の多く釣に出かけない所ほど宜しいのであります、殊に釣る人は魚類の氣付かない樣に靜肅にする事が大切であります

若し遠方に出かけないで短時間に澤山の魚類を釣り上げやうとするには他人の氣付かない然も魚群の多い所を撰定するのであります、從つて釣場所の撰定と云ふことは非常な關係をもつのでありまして殊に河川の景況によつて棲息魚類の分布が自ら一定して居りますから此の點特と御研究を要するのであります、又同一魚類でも季節によつて棲息場所が異なると云ふことも承知して置いて貰ひたいのです

三、產卵を利用する漁法

此の方法には色々ありますが其の内で投網と空穗についてお述べます

イ、投網を以て『はや』の漁法

產卵時に投網を用ふるには先づ『はや』の產卵場を人爲的に設備してやります、此の人爲的に設備した產卵時を俗に『つきで』或は『つきぜ』などゝ申します、其の設備の要領は產卵に適當なる小砂利を河川中の適當なる場所に置きまして其の流水が小砂利の表面に及ぼす關係を產卵に都合よき樣然かも自然的の如く構築す

農事

耐寒性『大麥』細麥參號に就て

（2）

縣農事試驗場

雪腐れと云ふ病害は麥が積雪下に於て生育を害せられ弱つたところに病菌が侵入するもので、第一麥が雪の下で弱らない樣に強くすることが必要である、それには栽培技術の點もあるが何よりその品種に遺傳的對抗性を備へてゐることである、此の耐病性の品種を撰擇するか否かは栽培者にとつて經濟的に勞力上に多大の影響がある、當場會津分場に於ては積雪地の大麥栽培に關しその品種の育成に努力して來てゐるが、昭和七年に純系陶汰法によつて極めて耐雪性の大である系統を得たのである、之れに「細麥三號」と命名して爾來積雪地方に配付してゐる、左に今年の大降雪の成績を掲げて參考に供する

左表中の各品種は何れも耐雪性強しと認めてゐるもので今日まで幾多の品種を作つて見たが結局右の如き品種だけが強くて強つたのである、

積雪地大麥品種比較試驗成績（昭和八年度）

品種名	生存歩合	出穂期 月	日	穗長 寸	稈長	收量 本	石
原種細麥三號	九、〇	五、二四		三、八	二、五〇	二、四八三	四、五
岩手メンシュアリー	九〇、〇	五、二五		二、四六	一、八六三	四、二
劍吉一號	八、〇	五、二七		二、三四	一、七三四	四、〇
白ヨシカラ	三五、〇	五、二六		二、八〇	一、五七四	四、四
在來四號	三〇、〇	五、二六		二、四八	一、六三一	四、七
細稈一號	三〇、〇	五、二五		二、五二	一、五六二	四、六
三尺蕎五郎	七〇、〇	五、二五		二、四四	一、八七四	三、七
丸珍一號	六五、〇	五、二五		二、六六	一、七九四	四、五
岩手大麥一號	七〇、〇	五、三〇		一、四八	一、四〇二	二、二
中泉在來	九、五〇	五、二六		一、一〇	一、六六五		

表の續き（前同段）

即ち原種大麥細三號は耐雪性最も強く收量多く品質もまた良好である　（終り）

表の續き（前同段）

品種名	成熟期 月	日	草丈 尺
原種細麥三號	六、二	二、六二	
岩手メンシュアリー	六、二〇	二、七〇	
劍吉一號	六、二四	二、八二	
白ヨシカラ	六、二一	二、二〇	
在來四號	六、二二	二、二二	
細稈一號	六、二一	二、二七	
三尺蕎五郎	六、二一	二、〇〇	
九珍一號	六、二一	二、二六	
岩手大麥一號	六、二四	二、九六	
中泉在來	六、一八	二、九七	

牛も豚も優良品の自慢
肉の御用命は
三三屋
平町田町

内科、小兒科
入院需應
大森醫院
醫學士　大森勇
平町南町　電二五八番

若人向、紳士向　●富豊富柄流行新
冬の中折帽子とネクタイ
●特選優秀ソフト ¥2,00
●〃　國產フワー ¥5,50
●セラフイツク帽 ¥6,00
にツルヤ　電一四〇

自家醬油製造
諸原料（種麹菌カラメル）大勉强
特約販賣　山野邊藥局
平町五丁目角

平町紺屋町
藤沼醫院
電五〇七番

スペインG•H•N元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒　1•10
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（平2）西村屋藥舗（電3）

債券公債両替金融
多田井質店
平町大工町　電話五九一番

產科婦人科院長
外科　醫學博士　木村寅次郎
藥局　藥劑師　內木宗八
玄蕃彌一
平町新川町九一
入院隨意病室完備
木村病院
電話一六四番

和洋鉄門
良品廉價
醫者も御用は
門屋
貿易商
貿易品は高く
商屋
磐城平町五丁目　電話七〇

耳鼻咽喉科專門
醫學士　鈴木正男
平町田町（電話五八番）藤田女學校前
入院應需　鈴木醫院

石炭
コークス
豆炭
平町郵便局通り
水野石炭店
電話二九九番

安價で効果的な
天然加里肥
最も適應する作物！
蔬菜　馬鈴薯　里芋　しゃが類
◇茄果類ではトマト茄子の如き乳液に富む作物に施用すれば抵抗力を與へ落花を防ぎます
天然加里肥は酸性ではないから
◇如何に施用しても土壤を惡變するおそれはありません
一俵　參拾錢
（大量取引は特に割引致します）
製造販賣　金成國雄
平町鎌田　電話六八八番
〝貨物自動車〟の御用命に應じます

安田系統の帝國海上
帝國海上火災保險株式會社
平代理店　關內正一
平町二丁目　電話一六番
事務取扱者　阿部助次郎

磐城名產特賣所
御土產物には鄉
石城みやげ
七濱の生產品
地元產の果實
平みやげ
名菓各種
土の名產が第一
平町驛前

內科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン
平町田町　電話五一三番
高久病院
院長　醫學士　高久忠